

## 「2021年夏の賞与アンケート」(723社回答) 結果のご案内

いつもお世話になります。

愛知中小企業家同友会では中小企業の夏の賞与に関するアンケートを行いました。企業ですぐに活用できるよう、業種と正社員数でクロス集計(平均賞与支給額、平均賞与月数)した集計もあります。ご参照頂ければ幸いです。

※お問い合わせ等は事務局までご連絡ください。

- テーマ：「2021年夏の賞与アンケート」
- 主催：愛知中小企業家同友会
- 期間：6月17日(木)～6月27日(日)
- 回答数：723社(建設：116社、製造：188社、  
流通・商業：156社、サービス：263社)
- 平均正社員数：20名(中央値8名)

### ☆平均賞与支給額(昨年比増減)

- ◎全体 326,061円(+14,404円)
- ◎建設業 310,770円(▲16,210円)
- ◎製造業 311,928円(+13,058円)
- ◎流通・商業 352,051円(+38,541円)
- ◎サービス業 332,463円(+16,307円)

※支給する(支給した)と回答し、平均支給額を記入した企業のみ平均賞与額

### 【参考】平均支給額

(「支給しない」回答者含)

- ◎全体 266,466円
- ◎建設業 259,630円
- ◎製造業 282,543円
- ◎流通・商業 276,611円
- ◎サービス業 249,684円

### ☆特徴

◎夏賞与の支給額(全業種)は、昨年比で14,404円増額。業種別で見ると、建設業を除く製造、流通・商業、サービス業の平均賞与額が上がった。一方で、建設業は16,210円のマイナスとなった。

◎「支給する」と回答した企業の割合は昨年が71.4%だったのに対し、今年は75.7%と4.3ポイント増加。とりわけ、製造業が76.3%→84.4%と8.1ポイント増、流通・商業が66.5%→74.8%と8.3ポイント増となった。ただし、コロナ前(2019年夏)と比べると、全体では77.9%→75.7と2.2ポイント減となり、全業種とも「支給する」と回答した企業の割合は低い結果となった。

正社員数別で見ると、正社員数が多い企業ほど「支給する(支給した)」と回答した割合は高い結果となった。とりわけ、30名を超す人数になると約9割かそれ以上の企業が「支給する(支給した)」と回答した。

◎賞与支給月数は、業種と正社員数の規模を問わず「1カ月～2カ月未満」がボリュームゾーンとなった。

◎支給額は全業種で「昨年並み」と回答した企業の割合が、昨年と比べて高くなった。対して、今年「減少した」と回答した企業は昨年比ですべての業種で減少。ただし、昨年はコロナ危機による業績悪化のあおりから、「減少した」と回答する企業が増加していたため、一概に業績が回復したとはいえない。多くの中小企業は、依然として厳しい状況にあるのが実情である。正社員数別で見ると、「50～99人」「100人以上」の企業で「増加した」と回答する割合が、49人以下の企業と比べて高くなった。

## 【概要】

今回の調査で夏賞与を「支給する（支給した）」と回答した企業は、前回から4.3ポイント増加して75.7%となりました。業種別で見ると、建設業が昨年比2.5ポイント増の75.8%、製造業が同8.1ポイント増の84.4%、流通・商業が同8.3ポイント増の74.8%、サービス業は昨年から横ばいで68.9%という結果になりました。昨年は新型コロナが猛威を振るい、全業種で「支給する（支給した）」と回答する企業が減少したことからすれば、今年は回復基調にあるといえます。

一方で、一昨年（2019年）と比較すると、全体で「支給する（支給した）」と回答した企業は2.2ポイント減（77.9%→75.7%）、建設業は3.0ポイント減（78.8%→75.7%）、製造業では3.8ポイント減（88.2%→84.4%）、流通・商業は3.1ポイント減（77.9%→74.8%）、サービス業では1.1ポイント減（70%→68.9%）と全業種で2019年値を下回る結果となりました。総じて、中小企業の業況はコロナ前の水準に戻っていないと推察されます。

支給額を見ると、建設業が昨年比16,210円減少したのに対し、製造業では同13,058円増、流通・商業が同38,541円増、サービス業では同16,307円増となり、全体で同14,404円の増加となりました。全体的に支給額が増加したことが分かります。またコロナ前（2019年夏）と比べると、建設業は18,570円減、製造業は同480円増、流通・商業は同17,201円増、サービス業は同10,073円増、全体では同3,473円増となりました。この統計は支給額を記入した企業のみ平均支給額となるため、数値的には上振れが予想されますが、中小企業の経営現場で「コロナ前の水準まで支給しよう」という意思が見える結果といえます。

これは「昨年夏の金額と比較」と業種でクロス分析した結果からも、関連性が見えてきます。「昨年並み」が全体的にボリュームゾーンではありますが、製造業では「昨年並み」が38.4%（昨年比6.0ポイント増）、「増加した」が39.1%（同11.2ポイント増）と「増加した」がやや上回りました。流通・商業、サービス業でも「増加した」割合がともに増加する結果となり、全体では「昨年並み」が46.3%（同2.6ポイント増）、「増加した」が35.3%（同17.2ポイント増）でした。一方で、建設業は「増加した」よりも「減少した」と答える企業がやや多いこと、製造業で「減少した」と回答した企業の割合が流通・商業やサービス業と比べると高い割合になっていることは、注視する必要があります。

記述回答では、「苦しいです」（建設業）、「きつい」（製造業）、「リーマンショック以上の赤字なのに息を吐きかねない現状はつらい」（製造業）という悲痛な声が聞こえてきました。また、「賞与が貰えるのを当たり前にしたくないが、そうなりつつあるのが困る」（サービス業）という賞与の意味をしっかりと理解してほしいという経営者の声もあります。一方で、コロナ禍で注目を浴びたエッセンシャルワーカーを抱える企業の経営者からは、「ワクチン接種も進み先の見通しもみえてきたので、エッセンシャルワーカーとして頑張ってくれている社員さんへ少しでも金額を上げた支払いを行いたい」（流通・商業）といった社員への労いの気持ちも書かれていました。

コロナ禍という厳しい状況のなかで働く社員へ、「業績が悪化しても、生活給として月給の1カ月分支払ってあげたい」（製造業）というように、少しでも支給したい、社員のモチベーションの向上に繋がりたいという経営者が多数いました。

ワクチン接種が始まったとしても、先行き不透明感は増すばかりです。木材などの原材料の不足、仕入れ価格の高騰、最低賃金の上昇も利益をじわりじわりと圧迫しています。社員に長く働いてもらうため、また成長を促して働きたいと思える企業を目指して、経営者の努力は続いていきます。

2021年 夏の賞与アンケート調査項目

- 主催：報道部、労務労働委員会
- 期間：6月17日（木）～27日（日）
- 対象：全会員

Q 1、貴社に従業員（パート・アルバイトは除く）はいますか。 **※必須**

- (1)いる (2)いない

Q 2、貴社の正社員数（経営者は除く）をお答え下さい。 **Q1-①** **※必須**

- (1)1～4人 (2)5～9人 (3)10～19人 (4)20～29人  
(5)30～49人 (6)50～99人 (7)100人以上

Q 3、貴社の正社員の平均年齢をお答え下さい。 **Q1-①** **※必須**

- (1)29歳以下 (2)30～39歳  
(3)40～49歳 (4)50～59歳 (5)60歳以上

Q 4、貴社のパート・アルバイトなど非正社員や派遣・請負社員の人数をお答え下さい。 **※必須**

- (1)1～4人 (2)5～9人 (3)10～19人 (4)20～29人  
(5)30～49人 (6)50～99人 (7)100人以上 (8)なし

Q 5、昨年の冬の賞与（役員賞与は除く）を正社員に支給しましたか。 **Q1-①**

- (1)支給した (2)支給しなかった

Q 6、昨年の冬の賞与（役員賞与は除く）の1人平均賞与支給額（数字のみ記入）をご記入下さい。

（全正社員の賞与支給総額÷正社員数、千円未満を四捨五入）記入例：30万5千円の場合→305000

●記述回答 **Q1-①**

※元データを以下に分類

- (1)10万円未満 (2)10～20万円未満 (3)20～30万円未満 (4)30～40万円未満  
(5)40～50万円未満 (6)50～60万円未満 (7)60～70万円未満 (8)70万円以上

Q 7、今年の夏の賞与（役員賞与は除く）を正社員に支給しますか。（既に支給された方も含む） **Q1-①** **※必須**

- (1)支給する（支給した） (2)支給しない (3)検討中または未定

Q 8、賞与支給方法は、どのようにして決めますか。 ●複数回答 Q7-①

- (1) 給与連動式（基本給などに対して支給率を決めたもの）
- (2) 業績連動式（組織の業績や個人の業績に応じたもの）
- (3) 全員一律の金額（賞与の全額又は一部）
- (4) 労使交渉（社員との話し合いを含む）
- (5) その他

Q 9、賞与額の主な計算基準をお答え下さい。 ●複数回答 Q7-①

- (1) 定額金額 (2) ○カ月計算
- (3) 査定評価 (4) その他

Q 10、1人平均賞与支給額（数字のみ記入）をご記入下さい。

（全正社員の賞与支給総額÷正社員数、千円未満を四捨五入）記入例：30万5千円の場合→305000

●記述回答 Q7-①

※元データを以下に分類

- (1) 10万円未満 (2) 10～20万円未満 (3) 20～30万円未満 (4) 30～40万円未満
- (5) 40～50万円未満 (6) 50～60万円未満 (7) 60～70万円未満 (8) 70万円以上

Q 11、1人平均賞与支給月数をお答え下さい。（1人平均賞与支給額÷1人平均所定内賃金）

※所定内賃金は残業代を含まず。 Q7-①

- (1) 1カ月未満 (2) 1～2カ月未満 (3) 2～3カ月未満 (4) 3～4カ月未満 (5) 4カ月以上

Q 12、1人平均賞与支給額は、昨年夏の金額と比べてどうなりましたか。 Q7-①

- (1) 減少した (2) 昨年並み (3) 増加した

Q 13、賞与の支給（予定）基準日はいつ頃ですか Q7-①

- (1) 5月以前 (2) 6月上旬（1日～15日） (3) 6月下旬（16日～30日） (4) 7月上旬（1日～15日）
- (5) 7月下旬（16日～31日） (6) 8月以降

Q 14、パートやアルバイトなど非正社員にも、今年の夏の賞与を支給しますか。

（既に支給された方も含む） Q7-①

- (1) 支給する（支給した） (2) 支給しない (3) 検討中または未定 (4) 対象者なし

Q 15、賞与に関して何かご意見があればお答え下さい。 ●記述回答

2021年・2020年・2019年夏賞与支給額の比較

1) 業種×正社員×平均賞与支給額

※前回調査から大幅に変わった個所については下線部で示した

		1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	総計
建設業	2021年(円)	274,635	307,588	362,867	307,769	321,667		405,000	310,770
	回答数(社)	26	17	15	3	3		2	66
	2020年(円)	268,742	337,133	353,188	390,000	359,600	400,000	330,000	326,979
	回答数(社)	22	30	16	5	5	1	2	81
	2019年(円)	290,526	336,093	345,167	318,000	376,667	366,500	440,000	329,340
回答数(社)	19	27	20	5	3	3	2	79	
製造業	2021年(円)	255,045	275,684	292,143	284,176	347,357	435,632	331,833	311,928
	回答数(社)	22	19	28	17	14	19	6	125
	2020年(円)	263,633	296,549	282,325	304,312	269,875	372,776	375,500	298,870
	回答数(社)	15	26	44	22	23	19	6	155
	2019年(円)	347,460	305,357	280,470	316,000	288,375	314,340	416,167	311,448
回答数(社)	21	28	31	19	17	10	7	77	
流通業	2021年(円)	307,619	389,275	340,081	340,143	390,500	389,445	355,675	352,051
	回答数(社)	21	14	14	7	12	5	4	89
	2020年(円)	319,531	342,250	238,067	326,800	387,000	277,500	300,000	313,510
	回答数(社)	28	18	15	5	10	8	5	89
	2019年(円)	270,438	347,500	387,333	289,667	485,400	330,625	246,667	334,850
回答数(社)	16	12	21	16	5	8	3	81	
サービス業	2021年(円)	349,073	280,364	303,382	448,667	312,556	424,143	311,500	332,463
	回答数(社)	48	22	25	6	9	7	4	135
	2020年(円)	316,553	270,769	325,736	313,556	319,500	441,333	357,000	316,156
	回答数(社)	47	26	25	10	10	6	4	128
	2019年(円)	317,039	287,139	344,727	353,938	245,974	509,667	361,000	322,391
回答数(社)	52	36	23	16	10	7	4	148	
総計	2021年(円)	307,410	306,734	316,691	328,100	350,711	425,588	341,856	326,061
	回答数(社)	117	72	82	33	38	31	16	121
	2020年(円)	300,819	310,248	297,877	319,391	313,961	363,257	343,588	311,657
	回答数(社)	112	100	100	42	48	34	17	453
	2019年(円)	311,333	312,448	332,887	320,036	312,669	368,438	366,154	322,588
回答数(社)	108	103	95	56	35	28	16	441	

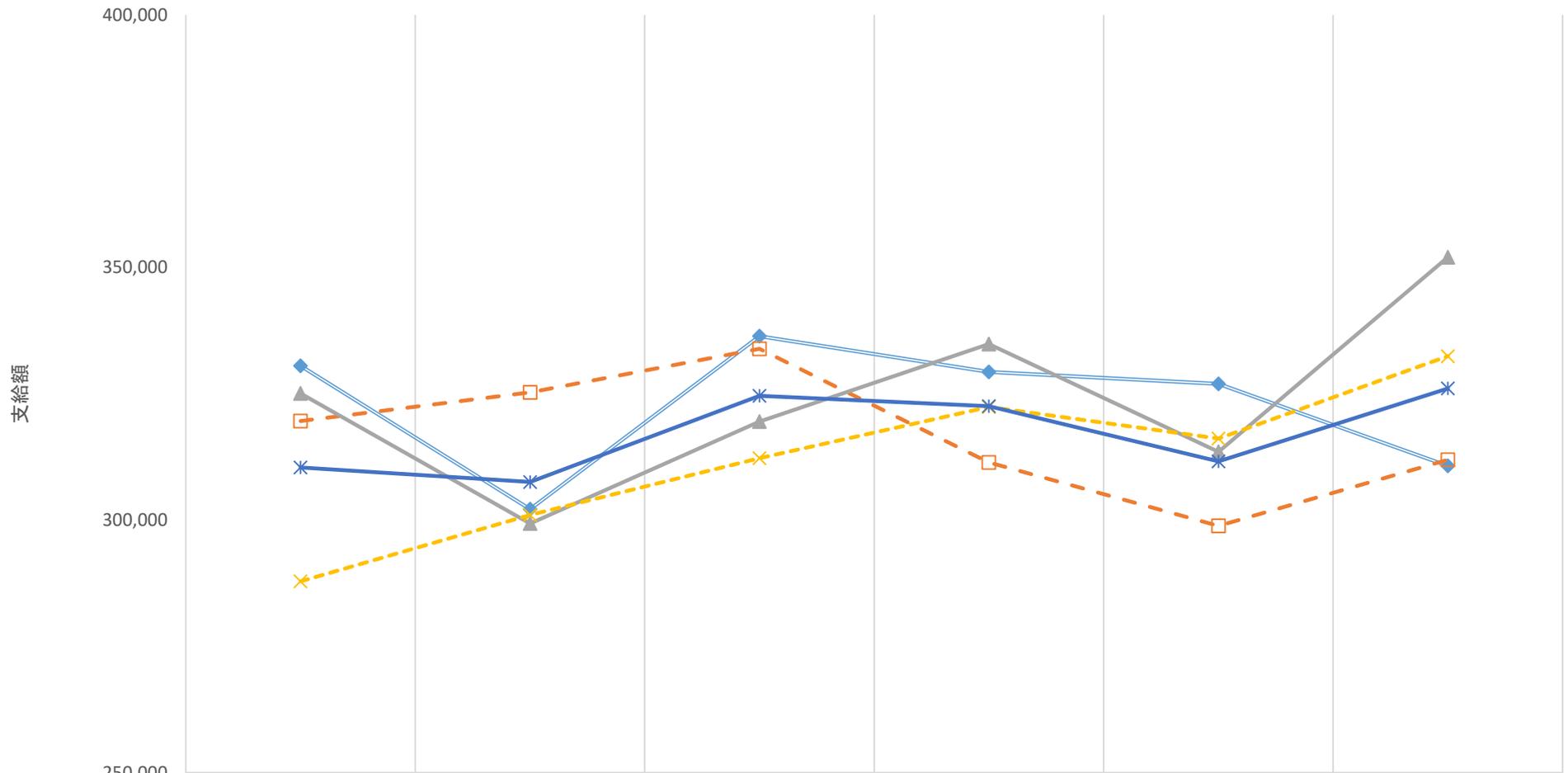
2021年-2020年	1~4人以下	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上
	6,592	-3,514	18,814	8,709	36,749	62,331	-1,732

2021年-2020年	建設業	製造業	流通・商業	サービス業	総計
	-16,210	13,058	38,541	16,307	14,404

2021年-2019年	1~4人以下	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上
	-3,923	-5,714	-16,196	8,064	38,042	57,150	-24,298

2021年-2019年	建設業	製造業	流通・商業	サービス業	総計
	-18,570	480	17,201	10,073	3,473

### 夏賞与支給額の変化（2016～2021年）



	2016年 夏	2017年 夏	2018年 夏	2019年 夏	2020年 夏	2021年 夏
◆ 建設業	330,539	302,175	336,411	329,340	326,979	310,770
□ 製造業	319,634	325,277	333,913	311,448	298,870	311,928
▲ 流通・商業	325,098	299,327	319,525	334,850	313,510	352,051
× サービス業	287,887	301,023	312,243	322,391	316,156	332,463
* 全体	310,407	307,557	324,636	322,588	311,657	326,061

# 2016年夏～2021年夏 賞与支給額の経過比較

1)業種×正社員×平均賞与支給額(円)

		1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上	総計
建設業	2021年夏	274,635	307,588	362,867	307,769	321,667		405,000	310,770
	回答数(社)	26	17	15	3	3		2	66
	2020年冬	237,659	302,286	378,900	425,054	450,000	292,500	450,000	320,327
	回答数(社)	22	35	25	8	1	4	1	96
	2020年夏	268,742	337,133	353,188	390,000	359,600	400,000	330,000	326,979
	回答数(社)	22	30	16	5	5	1	2	81
	2019年冬	276,000	315,941	396,250	363,750	416,667	350,000	670,000	331,061
	回答数(社)	33	34	22	5	5	2	1	102
	2019年夏	290,526	336,093	345,167	318,000	376,667	366,500	440,000	329,340
	回答数(社)	19	27	20	5	3	3	2	79
	2018年冬	370,348	425,389	354,333	527,667	416,667			392,306
	回答数(社)	23	18	15	3	3			62
	2018年夏	254,971	329,476	426,087	381,500	378,750	548,000	352,000	336,411
	回答数(社)	34	21	23	6	8	1	2	95
	2017年冬	325,069	350,625	306,923	226,667	383,333		490,000	328,415
	回答数(社)	29	16	13	3	3		1	65
2017年夏	246,477	302,424	389,278	276,727	365,000	300,000		302,175	
回答数(社)	30	33	18	11	6	1		99	
2016年冬	252,122	338,400	371,848	432,200	352,000	409,000	600,000	332,264	
回答数(社)	41	50	33	10	5	4	1	144	
2016年夏	295,652	302,667	351,583	392,000	291,600	481,250		330,539	
回答数(社)	23	15	24	5	5	4		76	
製造業	2021年夏	255,045	275,684	292,143	284,176	347,357	435,632	331,833	311,928
	回答数(社)	22	19	28	17	14	19	6	125
	2020年冬	265,444	271,753	330,258	307,263	292,844	382,308	351,468	308,524
	回答数(社)	18	22	31	19	18	13	6	127
	2020年夏	263,633	296,549	282,325	304,312	269,875	372,776	375,500	298,870
	回答数(社)	15	26	44	22	23	19	6	155
	2019年冬	236,444	272,026	332,031	315,375	333,238	341,545	340,400	301,250
	回答数(社)	26	21	30	12	17	8	1	115
	2019年夏	347,460	305,357	280,470	316,000	288,375	314,340	416,167	311,448
	回答数(社)	21	28	31	19	17	10	7	133
	2018年冬	345,833	314,962	331,680	376,762	347,789	340,769	545,800	349,669
	回答数(社)	12	26	25	21	19	13	5	121
	2018年夏	309,737	338,000	278,464	345,009	297,000	438,583	515,667	333,913
	回答数(社)	19	30	28	22	19	12	6	136
	2017年冬	291,333	324,318	358,633	311,647	413,636	353,403	555,000	347,449
	回答数(社)	15	22	30	17	11	11	4	110
2017年夏	288,900	317,032	383,889	273,105	287,708	367,636	490,800	325,277	
回答数(社)	20	31	27	19	24	11	5	137	
2016年冬	294,063	297,026	350,650	304,313	323,536	312,769	456,250	322,102	
回答数(社)	32	38	50	32	28	13	8	201	
2016年夏	315,667	313,000	330,297	348,813	258,371	309,258	401,333	319,634	
回答数(社)	15	19	37	16	17	12	6	122	
流通・商業	2021年夏	307,619	389,275	340,081	340,143	390,500	389,445	355,675	352,051
	回答数(社)	21	14	14	7	12	5	4	89
	2020年冬	360,276	268,463	347,640	314,111	370,923	374,286	425,000	340,221
	回答数(社)	29	22	23	9	13	7	5	108
	2020年夏	319,531	342,250	238,067	326,800	387,000	277,500	300,000	313,510
	回答数(社)	28	18	15	5	10	8	5	89
	2019年冬	279,054	298,154	345,958	311,889	409,588	376,500	399,333	323,765
	回答数(社)	55	30	23	11	13	5	4	141
	2019年夏	270,438	347,500	387,333	289,667	485,400	330,625	246,667	334,850
	回答数(社)	16	12	21	16	5	8	3	81
	2018年冬	286,778	383,000	392,200	324,150	440,000	643,333		383,477
	回答数(社)	9	10	20	8	7	3		57
	2018年夏	297,813	269,913	376,120	264,200	345,714	422,500	300,000	319,525
	回答数(社)	16	16	25	15	7	4	2	85
	2017年冬	262,421	339,988	344,895	344,667	440,000	330,000	320,000	325,523
	回答数(社)	19	10	19	6	5	1	1	61
2017年夏	270,991	296,944	343,476	293,615	313,333	333,500	244,000	299,327	
回答数(社)	32	18	21	13	9	4	3	100	
2016年冬	297,375	386,567	331,667	250,526	403,846	431,500	366,667	337,971	
回答数(社)	24	30	22	19	13	4	3	115	
2016年夏	243,318	350,889	366,750	298,300	379,893	233,000	307,500	325,098	
回答数(社)	11	18	16	10	7	3	4	69	

## 2016年夏～2021年夏 賞与支給額の経過比較

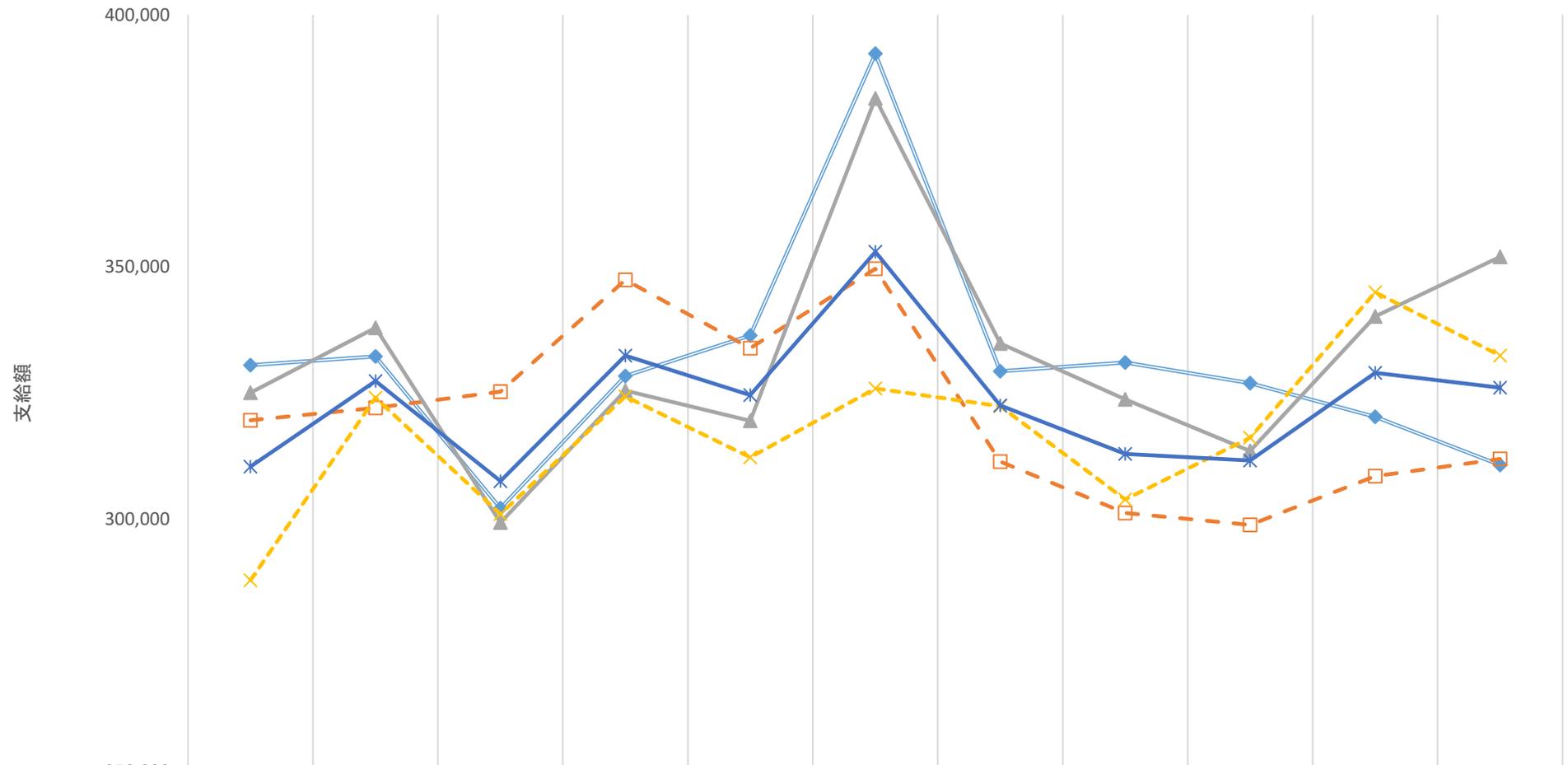
1)業種×正社員×平均賞与支給額(円)

		1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上	総計
サービス業	2021年夏	349,073	280,364	303,382	448,667	312,556	424,143	311,500	332,463
	回答数(社)	48	22	25	6	9	7	4	135
	2020年冬	348,146	296,371	298,056	577,667	440,778	255,000	333,540	345,009
	回答数(社)	54	42	18	9	9	2	5	139
	2020年夏	316,553	270,769	325,736	313,556	319,500	441,333	357,000	316,156
	回答数(社)	47	26	25	10	10	6	4	128
	2019年冬	277,410	304,410	278,831	429,333	419,000	306,500	350,000	303,935
	回答数(社)	90	50	21	5	8	7	2	183
	2019年夏	317,039	287,139	344,727	353,938	245,974	509,667	361,000	322,391
	回答数(社)	52	36	23	16	10	7	4	148
	2018年冬	313,510	332,244	324,167	366,923	336,818	305,000	301,750	325,919
	回答数(社)	51	32	24	13	11	4	4	139
	2018年夏	281,803	304,045	356,534	330,857	291,125	356,000	321,300	312,243
	回答数(社)	61	22	32	14	8	10	10	157
	2017年冬	295,289	348,313	364,183	272,556	411,209	361,400	240,000	324,375
	回答数(社)	45	26	24	9	5	5	5	119
	2017年夏	272,492	291,206	308,355	333,249	408,750	349,444	350,700	301,023
	回答数(社)	61	34	31	15	4	9	10	164
2016年冬	275,573	318,543	349,457	415,130	374,167	291,175	452,333	324,086	
回答数(社)	89	70	46	23	6	12	12	258	
2016年夏	265,609	286,797	269,448	315,095	318,164	301,909	385,975	287,887	
回答数(社)	46	37	34	21	6	11	8	163	
総計	2021年夏	307,410	306,734	316,691	328,100	350,711	425,588	341,856	326,061
	回答数(社)	117	72	82	33	38	31	16	121
	2020年冬	319,142	288,532	340,941	383,654	353,907	356,538	373,618	329,009
	回答数(社)	123	121	97	45	41	26	17	470
	2020年夏	300,819	310,248	297,877	319,391	313,961	363,257	343,588	311,657
	回答数(社)	112	100	100	42	48	34	17	453
	2019年冬	271,357	298,116	334,803	346,704	382,426	342,103	390,571	312,962
	回答数(社)	204	135	96	33	43	22	8	541
	2019年夏	311,333	312,448	332,887	320,036	312,669	368,438	366,154	322,588
	回答数(社)	108	103	95	56	35	28	16	441
	2018年冬	328,821	352,416	347,988	374,627	366,075	379,000	437,333	353,018
	回答数(社)	95	86	84	45	40	20	9	379
	2018年夏	280,838	315,355	355,640	324,109	319,571	409,667	380,550	324,636
	回答数(社)	130	89	108	57	42	27	20	473
	2017年冬	296,954	340,554	349,330	299,971	414,835	354,378	384,545	332,462
	回答数(社)	108	74	86	35	24	17	11	355
	2017年夏	268,993	302,190	352,000	293,944	315,116	352,920	371,833	307,557
	回答数(社)	143	116	97	58	43	25	18	500
2016年冬	276,398	330,330	352,153	337,714	352,192	330,973	449,083	327,395	
回答数(社)	186	188	151	84	52	33	24	718	
2016年夏	278,205	308,028	321,516	329,635	297,672	321,870	373,656	310,407	
回答数(社)	95	89	111	52	35	30	18	430	

2021年夏-2016年夏	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上
	29,205	-1,294	-4,825	-1,535	53,039	103,718	-31,800

2021年夏-2016年夏	建設業	製造業	流通・商業	サービス業	総計
	-19,769	-7,706	26,953	44,576	15,654

## 賞与支給額の変化（2016年夏以降）

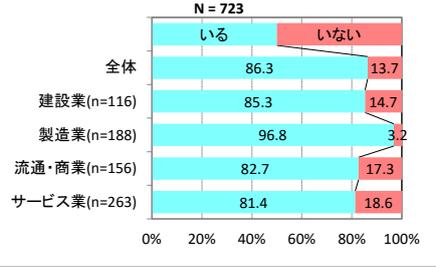


	2016年夏	2016年冬	2017年夏	2017年冬	2018年夏	2018年冬	2019年夏	2019年冬	2020年夏	2020年冬	2021年夏
◆ 建設業	330,539	332,264	302,175	328,415	336,411	392,306	329,340	331,061	326,979	320,327	310,770
■ 製造業	319,634	322,102	325,277	347,449	333,913	349,669	311,448	301,250	298,870	308,524	311,928
▲ 流通・商業	325,098	337,971	299,327	325,523	319,525	383,477	334,850	323,765	313,510	340,221	352,051
✕ サービス業	287,887	324,086	301,023	324,375	312,243	325,919	322,391	303,935	316,156	345,009	332,463
✱ 全体	310,407	327,395	307,557	332,462	324,636	353,018	322,588	312,962	311,657	329,009	326,061

Q1 従業員の有無 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	従業員の有無		
		合計	いる	いない
業種	全体	723	624	99
		100.0	86.3	13.7
	建設業	116	99	17
		100.0	85.3	14.7
	製造業	188	182	6
		100.0	96.8	3.2
流通・商業	156	129	27	
	100.0	82.7	17.3	
サービス業	263	214	49	
	100.0	81.4	18.6	

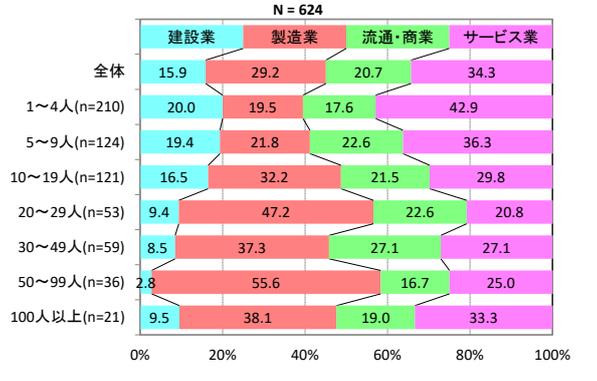
従業員の有無 × 業種



Q2 業種 × 正社員数

業種	上段:度数 下段:%	業種				
		合計	建設業	製造業	流通・商業	サービス業
正社員数	全体	624	99	182	129	214
		100.0	15.9	29.2	20.7	34.3
	1~4人	210	42	41	37	90
		100.0	20.0	19.5	17.6	42.9
	5~9人	124	24	27	28	45
		100.0	19.4	21.8	22.6	36.3
	10~19人	121	20	39	26	36
		100.0	16.5	32.2	21.5	29.8
	20~29人	53	5	25	12	11
		100.0	9.4	47.2	22.6	20.8
30~49人	59	5	22	16	16	
	100.0	8.5	37.3	27.1	27.1	
50~99人	36	1	20	6	9	
	100.0	2.8	55.6	16.7	25.0	
100人以上	21	2	8	4	7	
	100.0	9.5	38.1	19.0	33.3	

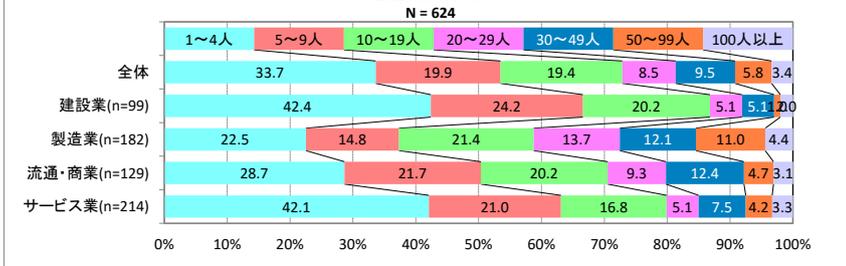
業種 × 正社員数



Q2 正社員数 × 業種

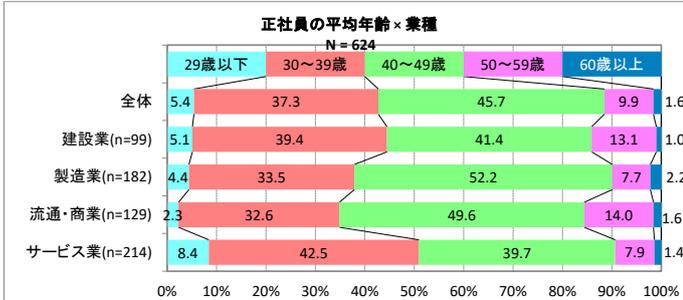
業種	上段:度数 下段:%	正社員数							
		合計	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上
業種	全体	624	210	124	121	53	59	36	21
		100.0	33.7	19.9	19.4	8.5	9.5	5.8	3.4
	建設業	99	42	24	20	5	5	1	2
		100.0	42.4	24.2	20.2	5.1	5.1	1.0	2.0
	製造業	182	41	27	39	25	22	20	8
		100.0	22.5	14.8	21.4	13.7	12.1	11.0	4.4
	流通・商業	129	37	28	26	12	16	6	4
		100.0	28.7	21.7	20.2	9.3	12.4	4.7	3.1
	サービス業	214	90	45	36	11	16	9	7
		100.0	42.1	21.0	16.8	5.1	7.5	4.2	3.3

正社員数 × 業種



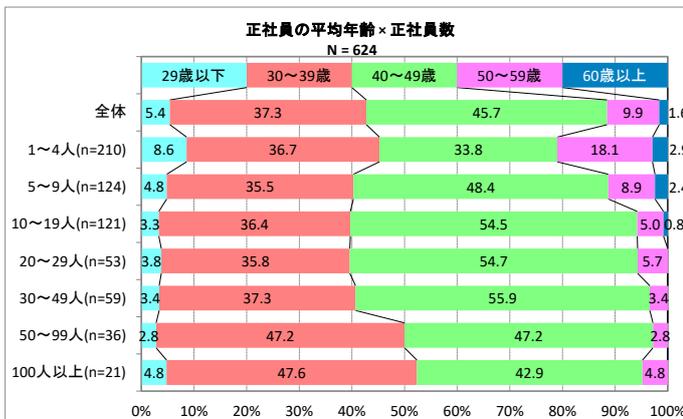
Q3.正社員の平均年齢 × 業種

	上段:度数 下段:%	正社員の平均年齢					
		合計	29歳以下	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
業種	全体	624 100.0	34 5.4	233 37.3	285 45.7	62 9.9	10 1.6
	建設業	99 100.0	5 5.1	39 39.4	41 41.4	13 13.1	1 1.0
	製造業	182 100.0	8 4.4	61 33.5	95 52.2	14 7.7	4 2.2
	流通・商業	129 100.0	3 2.3	42 32.6	64 49.6	18 14.0	2 1.6
	サービス業	214 100.0	18 8.4	91 42.5	85 39.7	17 7.9	3 1.4



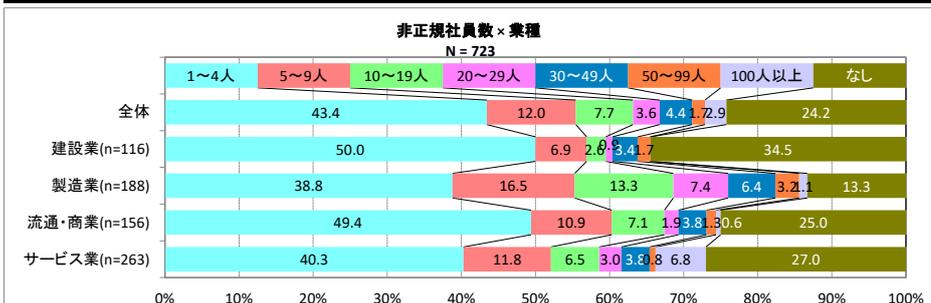
Q3.正社員の平均年齢 × 正社員数

	上段:度数 下段:%	正社員の平均年齢					
		合計	29歳以下	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
正社員数	全体	624 100.0	34 5.4	233 37.3	285 45.7	62 9.9	10 1.6
	1~4人	210 100.0	18 8.6	77 36.7	71 33.8	38 18.1	6 2.9
	5~9人	124 100.0	6 4.8	44 35.5	60 48.4	11 8.9	3 2.4
	10~19人	121 100.0	4 3.3	44 36.4	66 54.5	6 5.0	1 0.8
	20~29人	53 100.0	2 3.8	19 35.8	29 54.7	3 5.7	-
	30~49人	59 100.0	2 3.4	22 37.3	33 55.9	2 3.4	-
	50~99人	36 100.0	1 2.8	17 47.2	17 47.2	1 2.8	-
	100人以上	21 100.0	1 4.8	10 47.6	9 42.9	1 4.8	-



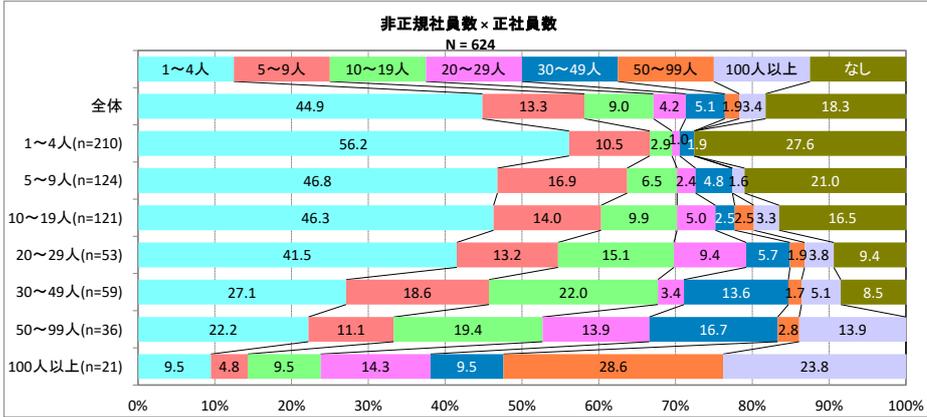
Q4.非正規社員数 × 業種

	上段:度数 下段:%	非正規社員数								
		合計	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	なし
業種	全体	723 100.0	314 43.4	87 12.0	56 7.7	26 3.6	32 4.4	12 1.7	21 2.9	175 24.2
	建設業	116 100.0	58 50.0	8 6.9	3 2.6	1 0.9	4 3.4	2 1.7	-	40 34.5
	製造業	188 100.0	73 38.8	31 16.5	25 13.3	14 7.4	12 6.4	6 3.2	2 1.1	25 13.3
	流通・商業	156 100.0	77 49.4	17 10.9	11 7.1	3 1.9	6 3.8	2 1.3	1 0.6	39 25.0
	サービス業	263 100.0	106 40.3	31 11.8	17 6.5	8 3.0	10 3.8	2 0.8	18 6.8	71 27.0



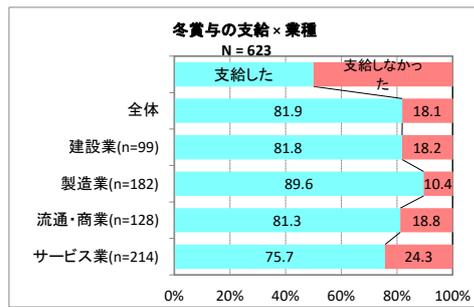
Q4 非正規社員数 × 正社員数

	上段:度数 下段:%	非正規社員数								
		合計	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	なし
正社員数	全体	624	280	83	56	26	32	12	21	114
		100.0	44.9	13.3	9.0	4.2	5.1	1.9	3.4	18.3
	1~4人	210	118	22	6	2	4	-	-	58
		100.0	56.2	10.5	2.9	1.0	1.9	-	-	27.6
	5~9人	124	58	21	8	3	6	-	2	26
		100.0	46.8	16.9	6.5	2.4	4.8	-	1.6	21.0
	10~19人	121	56	17	12	6	3	3	4	20
		100.0	46.3	14.0	9.9	5.0	2.5	2.5	3.3	16.5
	20~29人	53	22	7	8	5	3	1	2	5
	100.0	41.5	13.2	15.1	9.4	5.7	1.9	3.8	9.4	
30~49人	59	16	11	13	2	8	1	3	5	
	100.0	27.1	18.6	22.0	3.4	13.6	1.7	5.1	8.5	
50~99人	36	8	4	7	5	6	1	5	-	
	100.0	22.2	11.1	19.4	13.9	16.7	2.8	13.9	-	
100人以上	21	2	1	2	3	2	6	5	-	
	100.0	9.5	4.8	9.5	14.3	9.5	28.6	23.8	-	



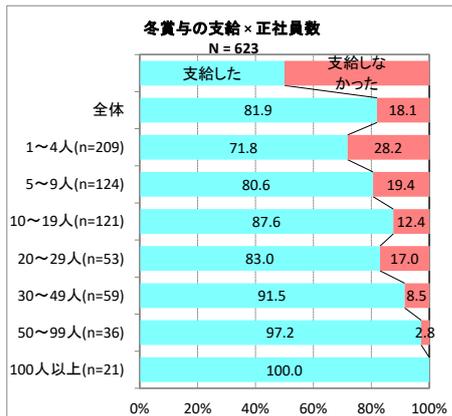
Q5 冬賞与の支給 × 業種

	上段:度数 下段:%	冬賞与の支給		
		合計	支給した	支給しなかった
業種	全体	623	510	113
		100.0	81.9	18.1
	建設業	99	81	18
		100.0	81.8	18.2
	製造業	182	163	19
		100.0	89.6	10.4
	流通・商業	128	104	24
		100.0	81.3	18.8
サービス業	214	162	52	
	100.0	75.7	24.3	



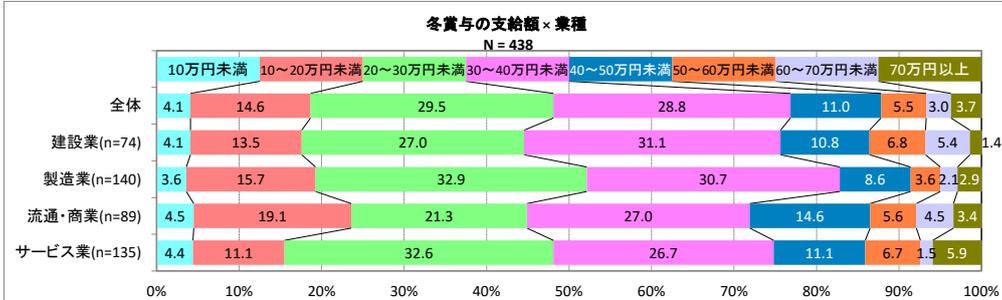
Q5 冬賞与の支給 × 正社員数

	上段:度数 下段:%	冬賞与の支給		
		合計	支給した	支給しなかった
正社員数	全体	623	510	113
		100.0	81.9	18.1
	1~4人	209	150	59
		100.0	71.8	28.2
	5~9人	124	100	24
		100.0	80.6	19.4
	10~19人	121	106	15
		100.0	87.6	12.4
	20~29人	53	44	9
		100.0	83.0	17.0
30~49人	59	54	5	
	100.0	91.5	8.5	
50~99人	36	35	1	
	100.0	97.2	2.8	
100人以上	21	21	-	
	100.0	100.0	-	



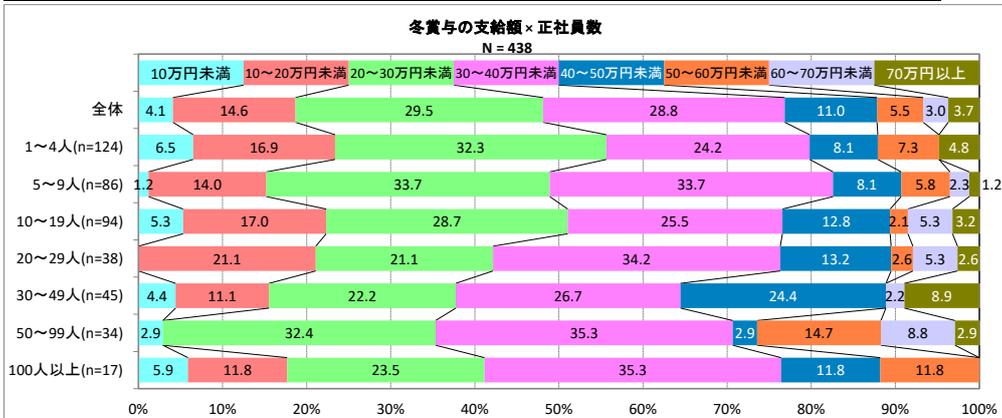
Q6 冬賞与の支給額 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	冬賞与の支給額								
		合計	10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満	70万円以上
業種	全体	438 100.0	18 4.1	64 14.6	129 29.5	126 28.8	48 11.0	24 5.5	13 3.0	16 3.7
	建設業	74 100.0	3 4.1	10 13.5	20 27.0	23 31.1	8 10.8	5 6.8	4 5.4	1 1.4
	製造業	140 100.0	5 3.6	22 15.7	46 32.9	43 30.7	12 8.6	5 3.6	3 2.1	4 2.9
	流通・商業	89 100.0	4 4.5	17 19.1	19 21.3	24 27.0	13 14.6	5 5.6	4 4.5	3 3.4
	サービス業	135 100.0	6 4.4	15 11.1	44 32.6	36 26.7	15 11.1	9 6.7	2 1.5	8 5.9



Q6 冬賞与の支給額 × 正社員数

正社員数	上段:度数 下段:%	冬賞与の支給額								
		合計	10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満	70万円以上
正社員数	全体	438 100.0	18 4.1	64 14.6	129 29.5	126 28.8	48 11.0	24 5.5	13 3.0	16 3.7
	1~4人	124 100.0	8 6.5	21 16.9	40 32.3	30 24.2	10 8.1	9 7.3	-	6 4.8
	5~9人	86 100.0	1 1.2	12 14.0	29 33.7	29 33.7	7 8.1	5 5.8	2 2.3	1 1.2
	10~19人	94 100.0	5 5.3	16 17.0	27 28.7	24 25.5	12 12.8	2 2.1	5 5.3	3 3.2
	20~29人	38 100.0	-	8 21.1	8 21.1	13 34.2	5 13.2	1 2.6	2 5.3	1 2.6
	30~49人	45 100.0	2 4.4	5 11.1	10 22.2	12 26.7	11 24.4	-	1 2.2	4 8.9
	50~99人	34 100.0	1 2.9	-	11 32.4	12 35.3	1 2.9	5 14.7	3 8.8	1 2.9
	100人以上	17 100.0	1 5.9	2 11.8	4 23.5	6 35.3	2 11.8	2 11.8	-	-

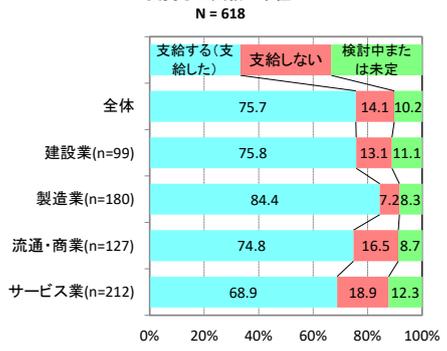


Q7.夏賞与の支給 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	夏賞与の支給			
		合計	支給する (支給した)	支給しない	検討中または未定
全体	618(711) 100.0	468(508) 75.7(71.4)	87(109) 14.1(15.3)	63(94) 10.2(13.2)	
建設業	99(116) 100.0	75(85) 75.8(73.3)	13(9) 13.1(7.8)	11(22) 11.1(19.0)	
製造業	180(228) 100.0	152(174) 84.4(76.3)	13(24) 7.2(10.5)	15(30) 8.3(13.2)	
流通・商業	127(155) 100.0	95(103) 74.8(66.5)	21(32) 16.5(20.6)	11(20) 8.7(12.9)	
サービス業	212(212) 100.0	146(146) 68.9(68.9)	40(44) 18.9(20.8)	26(22) 12.3(10.4)	

◎昨年「支給する」と回答した企業の割合が71.4%だったのに対し、今年では75.7%と4.3ポイント増加。とりわけ、製造業が76.3%→84.4%と8.1ポイント増、流通・商業が66.5%→74.8%と8.3ポイント増となった。  
◎コロナ前(2019年夏)と比べると、全体では77.9%→75.7と2.2ポイント減となり、全業種で「支給する」と回答する企業の割合は低い結果となった

夏賞与の支給 × 業種

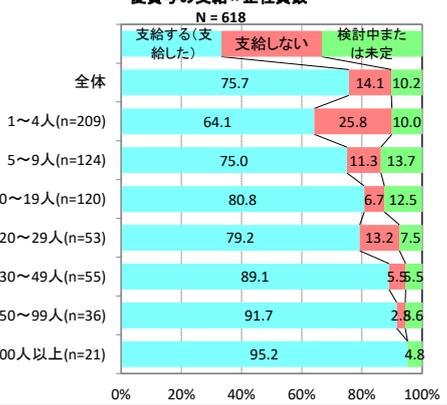


Q7.夏賞与の支給 × 正社員数

正社員数	上段:度数 下段:%	夏賞与の支給			
		合計	支給する (支給した)	支給しない	検討中または未定
全体	618 100.0	468 75.7	87 14.1	63 10.2	
1~4人	209 100.0	134 64.1	54 25.8	21 10.0	
5~9人	124 100.0	93 75.0	14 11.3	17 13.7	
10~19人	120 100.0	97 80.8	8 6.7	15 12.5	
20~29人	53 100.0	42 79.2	7 13.2	4 7.5	
30~49人	55 100.0	49 89.1	3 5.5	3 5.5	
50~99人	36 100.0	33 91.7	1 2.8	2 5.6	
100人以上	21 100.0	20 95.2	-	1 4.8	

◎正社員数別で見ると、正社員数が多い企業ほど「支給する(支給した)」と回答した割合は高い結果となった。とりわけ、30名を越す人数になると約9割かそれ以上の企業が「支給する(支給した)」と回答。

夏賞与の支給 × 正社員数



Q8.賞与の支給方法 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	賞与の支給方法				
		合計	給与連動式(基本給などに対して支給率を決めたもの)	業績連動式(組織の業績や個人の業績に応じたもの)	全員一律の金額(賞与の全額又は一部)	労使交渉(社員との話し合いを含む)
全体	460 100.0	215 46.7	294 63.9	18 3.9	15 3.3	
建設業	75 100.0	28 37.3	53 70.7	3 4.0	2 2.7	
製造業	150 100.0	70 46.7	100 66.7	4 2.7	5 3.3	
流通・商業	93 100.0	41 44.1	60 64.5	5 5.4	4 4.3	
サービス業	142 100.0	76 53.5	81 57.0	6 4.2	4 2.8	

賞与の支給方法 × 業種



Q8.賞与の支給方法 × 正社員数

上段:度数 下段:%	賞与の支給方法				
	合計	給与連動式(基本給などに対して支給率を決めたもの)	業績連動式(組織の業績や個人の業績に応じたもの)	全員一律の金額(賞与の全額又は一部)	労使交渉(社員との話し合いを含む)
全体	460 100.0	215 46.7	294 63.9	18 3.9	15 3.3
1~4人	130 100.0	66 50.8	63 48.5	7 5.4	4 3.1
5~9人	93 100.0	44 47.3	63 67.7	1 1.1	1 1.1
10~19人	95 100.0	40 42.1	68 71.6	5 5.3	4 4.2
20~29人	42 100.0	18 42.9	31 73.8	-	1 2.4
30~49人	49 100.0	20 40.8	38 77.6	1 2.0	-
50~99人	32 100.0	20 62.5	19 59.4	2 6.3	1 3.1
100人以上	19 100.0	7 36.8	12 63.2	2 10.5	4 21.1

賞与の支給方法 × 正社員数

N = 460



Q9.賞与額の主な計算基準 × 業種

上段:度数 下段:%	賞与額の主な計算基準			
	合計	定額金額	〇カ月計算	査定評価
全体	435 100.0	70 16.1	202 46.4	256 58.9
建設業	73 100.0	12 16.4	25 34.2	48 65.8
製造業	142 100.0	23 16.2	62 43.7	92 64.8
流通・商業	89 100.0	15 16.9	40 44.9	53 59.6
サービス業	131 100.0	20 15.3	75 57.3	63 48.1

賞与額の主な計算基準 × 業種

N = 435

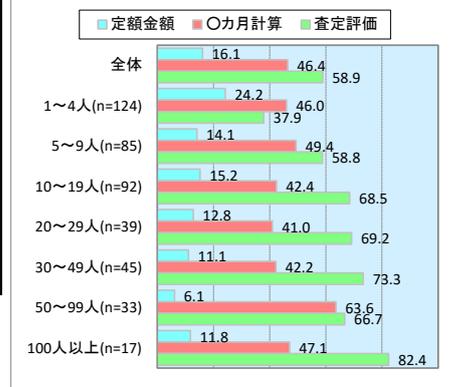


Q9.賞与額の主な計算基準 × 正社員数

上段:度数 下段:%	賞与額の主な計算基準			
	合計	定額金額	〇カ月計算	査定評価
全体	435 100.0	70 16.1	202 46.4	256 58.9
1~4人	124 100.0	30 24.2	57 46.0	47 37.9
5~9人	85 100.0	12 14.1	42 49.4	50 58.8
10~19人	92 100.0	14 15.2	39 42.4	63 68.5
20~29人	39 100.0	5 12.8	16 41.0	27 69.2
30~49人	45 100.0	5 11.1	19 42.2	33 73.3
50~99人	33 100.0	2 6.1	21 63.6	22 66.7
100人以上	17 100.0	2 11.8	8 47.1	14 82.4

賞与額の主な計算基準 × 正社員数

N = 435

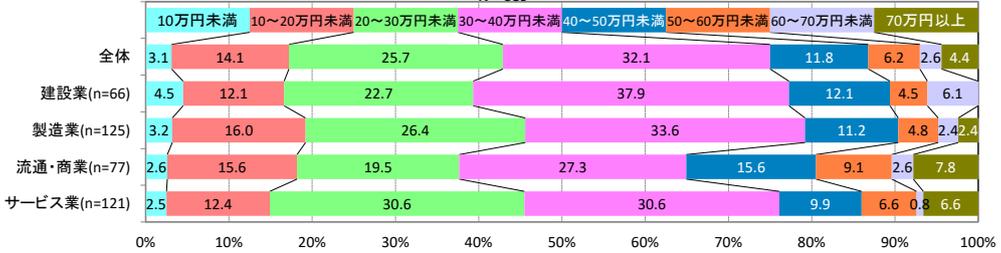


Q10.夏賞与の支給額 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	夏賞与の支給額							
		合計	10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満
全体	389(453) 100.0	12(16) 3.1(3.5)	55(62) 14.1(13.7)	100(122) 25.7(26.9)	125(145) 32.1(32.0)	46(62) 11.8(13.7)	24(23) 6.2(5.1)	10(11) 2.6(2.4)	17(12) 4.4(2.6)
建設業	66(81) 100.0	3(2) 4.5(2.5)	8(8) 12.1(9.9)	15(20) 22.7(24.7)	25(28) 37.9(34.6)	8(14) 12.1(17.3)	3(4) 4.5(4.9)	4(2) 6.1(2.5)	0(3) 0(3.7)
製造業	125(155) 100.0	4(3) 3.2(1.9)	20(28) 16(18.1)	33(41) 26.4(26.5)	42(52) 33.6(33.5)	14(18) 11.2(11.6)	6(9) 4.8(5.8)	3(2) 2.4(1.3)	3(2) 2.4(1.3)
流通・商業	77(89) 100.0	2(5) 2.6(5.6)	12(15) 15.6(16.9)	15(20) 19.5(22.5)	21(27) 27.3(30.3)	12(11) 15.6(12.4)	7(4) 9.1(4.5)	2(3) 2.6(3.4)	6(4) 7.8(4.5)
サービス業	121(128) 100.0	3(6) 2.5(4.7)	15(11) 12.4(8.6)	37(41) 30.6(32.0)	37(38) 30.6(29.7)	12(19) 9.9(14.8)	8(6) 6.6(4.7)	1(4) 0.8(3.1)	8(3) 6.6(2.3)

夏賞与の支給額 × 業種

N = 389



Q10.夏賞与の支給額 × 正社員数

正社員数	上段:度数 下段:%	夏賞与の支給額							
		合計	10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満
全体	389 100.0	12 3.1	55 14.1	100 25.7	125 32.1	46 11.8	24 6.2	10 2.6	17 4.4
1~4人	117 100.0	6 5.1	19 16.2	33 28.2	33 28.2	12 10.3	9 7.7	1 0.9	4 3.4
5~9人	72 100.0	-	14 19.4	21 29.2	23 31.9	6 8.3	3 4.2	2 2.8	3 4.2
10~19人	82 100.0	2 2.4	9 11.0	22 26.8	31 37.8	10 12.2	3 3.7	3 3.7	2 2.4
20~29人	33 100.0	-	6 18.2	7 21.2	13 39.4	3 9.1	2 6.1	1 3.0	1 3.0
30~49人	38 100.0	1 2.6	6 15.8	8 21.1	9 23.7	9 23.7	-	1 2.6	4 10.5
50~99人	31 100.0	2 6.5	-	6 19.4	10 32.3	3 9.7	6 19.4	1 3.2	3 9.7
100人以上	16 100.0	1 6.3	1 6.3	3 18.8	6 37.5	3 18.8	1 6.3	1 6.3	-

夏賞与の支給額 × 正社員数

N = 389

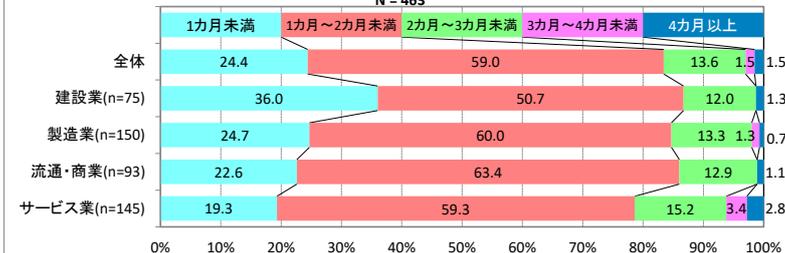


Q11.賞与支給月数 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	賞与支給月数				
		合計	1か月未満	1か月~2か月未満	2か月~3か月未満	3か月~4か月未満
全体	463(502) 100.0	113(118) 24.4(23.5)	273(309) 59.0(61.6)	63(60) 13.6(12.0)	7(9) 1.5(1.8)	7(6) 1.5(1.2)
建設業	75(85) 100.0	27(20) 36.0(23.5)	38(51) 50.7(60.0)	9(8) 12.0(9.4)	0(5) 0(5.9)	1(1) 1.3(1.2)
製造業	150(173) 100.0	37(44) 24.7(25.4)	90(109) 60.0(63.0)	20(17) 13.3(9.8)	2(2) 1.3(1.2)	1(1) 0.7(0.6)
流通・商業	93(100) 100.0	21(28) 22.6(28.0)	59(56) 63.4(56.0)	12(14) 12.9(14.0)	0(1) 0(1.0)	1(1) 1.1(1.0)
サービス業	145(144) 100.0	28(26) 19.3(18.1)	86(93) 59.3(64.6)	22(21) 15.2(14.6)	5(1) 3.4(0.7)	4(3) 2.8(2.1)

賞与支給月数 × 業種

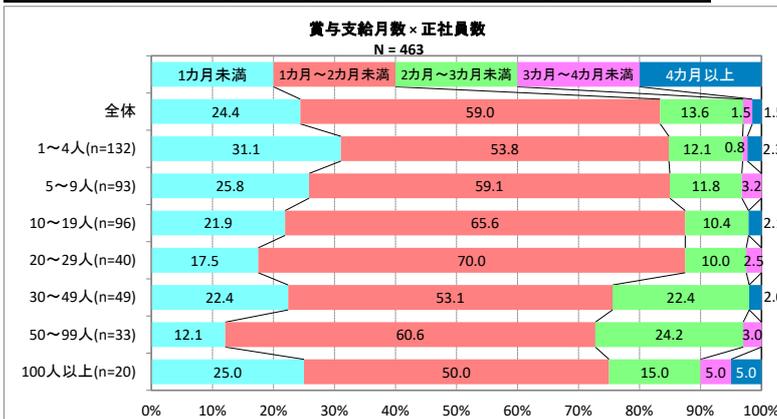
N = 463



Q11.賞与支給月数 × 正社員数

上段:度数 下段:%	賞与支給月数					
	合計	1か月未満	1か月～2か月未満	2か月～3か月未満	3か月～4か月未満	4か月以上
全体	463	113	273	63	7	7
	100.0	24.4	59.0	13.6	1.5	1.5
1～4人	132	41	71	16	1	3
	100.0	31.1	53.8	12.1	0.8	2.3
5～9人	93	24	55	11	3	-
	100.0	25.8	59.1	11.8	3.2	-
10～19人	96	21	63	10	-	2
	100.0	21.9	65.6	10.4	-	2.1
20～29人	40	7	28	4	1	-
	100.0	17.5	70.0	10.0	2.5	-
30～49人	49	11	26	11	-	1
	100.0	22.4	53.1	22.4	-	2.0
50～99人	33	4	20	8	1	-
	100.0	12.1	60.6	24.2	3.0	-
100人以上	20	5	10	3	1	1
	100.0	25.0	50.0	15.0	5.0	5.0

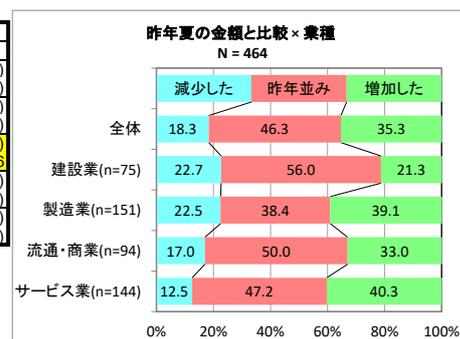
◎賞与支給月数は、業種と正社員数の規模を問わず「1か月～2か月未満」がボリュームゾーン。



Q12.昨年夏の金額と比較 × 業種

上段:度数 下段:%	昨年夏の金額と比較			
	合計	減少した	昨年並み	増加した
全体	464(504)	85(193)	215(220)	164(91)
	100.0	18.3(38.3)	46.3(43.7)	35.3(18.1)
建設業	75(84)	17(27)	42(45)	16(12)
	100.0	22.7(32.1)	56.0(53.6)	21.3(14.3)
製造業	151(173)	34(97)	58(56)	59(20)
	100.0	22.5(56.1)	38.4(32.4)	39.1(11.6)
流通・商業	94(103)	16(39)	47(45)	31(19)
	100.0	17.0(37.9)	50.0(43.7)	33.0(18.4)
サービス業	144(144)	18(30)	68(74)	58(40)
	100.0	12.5(20.8)	47.2(51.4)	40.3(27.8)

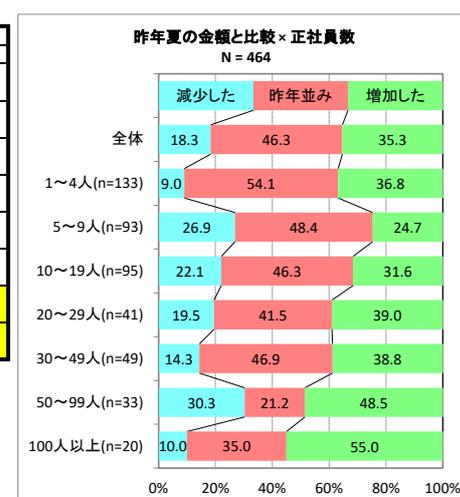
◎全業種で「昨年並み」と回答した企業の割合が、昨年と比べて高くなった。昨年は「減少した」と回答する企業が増加したためであり、今年「減少した」と回答した企業は昨年比ですべての業種で減少。



Q12.昨年夏の金額と比較 × 正社員数

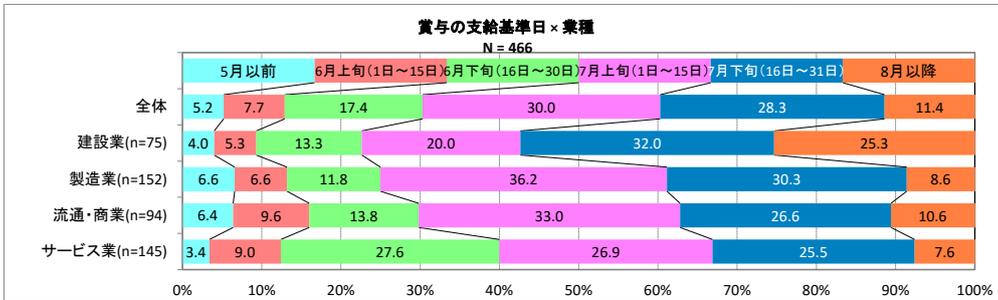
上段:度数 下段:%	昨年夏の金額と比較			
	合計	減少した	昨年並み	増加した
全体	464	85	215	164
	100.0	18.3	46.3	35.3
1～4人	133	12	72	49
	100.0	9.0	54.1	36.8
5～9人	93	25	45	23
	100.0	26.9	48.4	24.7
10～19人	95	21	44	30
	100.0	22.1	46.3	31.6
20～29人	41	8	17	16
	100.0	19.5	41.5	39.0
30～49人	49	7	23	19
	100.0	14.3	46.9	38.8
50～99人	33	10	7	16
	100.0	30.3	21.2	48.5
100人以上	20	2	7	11
	100.0	10.0	35.0	55.0

◎正社員数別で見ると、「50～99人」「100人以上」の企業で「増加した」と回答する割合が、49人以下の企業と比べて高くなった。



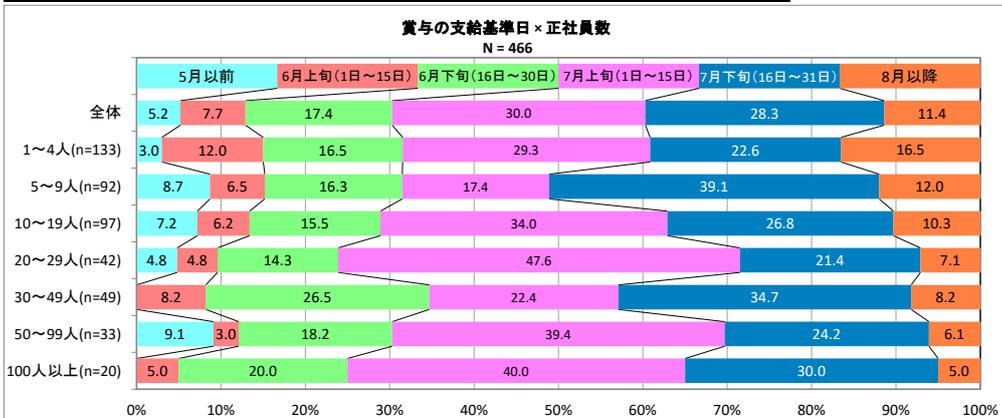
Q13.賞与の支給基準日 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	賞与の支給基準日						
		合計	5月以前	6月上旬 (1日～15日)	6月下旬 (16日～30日)	7月上旬 (1日～15日)	7月下旬 (16日～30日)	8月以降
全体	466 100.0	24 5.2	36 7.7	81 17.4	140 30.0	132 28.3	53 11.4	
建設業	75 100.0	3 4.0	4 5.3	10 13.3	15 20.0	24 32.0	19 25.3	
製造業	152 100.0	10 6.6	10 6.6	18 11.8	55 36.2	46 30.3	13 8.6	
流通・商業	94 100.0	6 6.4	9 9.6	13 13.8	31 33.0	25 26.6	10 10.6	
サービス業	145 100.0	5 3.4	13 9.0	40 27.6	39 26.9	37 25.5	11 7.6	



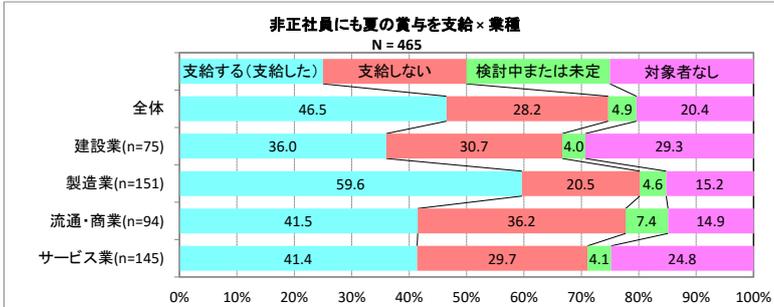
Q13.賞与の支給基準日 × 正社員数

正社員数	上段:度数 下段:%	賞与の支給基準日						
		合計	5月以前	6月上旬 (1日～15日)	6月下旬 (16日～30日)	7月上旬 (1日～15日)	7月下旬 (16日～30日)	8月以降
全体	466 100.0	24 5.2	36 7.7	81 17.4	140 30.0	132 28.3	53 11.4	
1～4人	133 100.0	4 3.0	16 12.0	22 16.5	39 29.3	30 22.6	22 16.5	
5～9人	92 100.0	8 8.7	6 6.5	15 16.3	16 17.4	36 39.1	11 12.0	
10～19人	97 100.0	7 7.2	6 6.2	15 15.5	33 34.0	26 26.8	10 10.3	
20～29人	42 100.0	2 4.8	2 4.8	6 14.3	20 47.6	9 21.4	3 7.1	
30～49人	49 100.0	-	4 8.2	13 26.5	11 22.4	17 34.7	4 8.2	
50～99人	33 100.0	3 9.1	1 3.0	6 18.2	13 39.4	8 24.2	2 6.1	
100人以上	20 100.0	-	1 5.0	4 20.0	8 40.0	6 30.0	1 5.0	



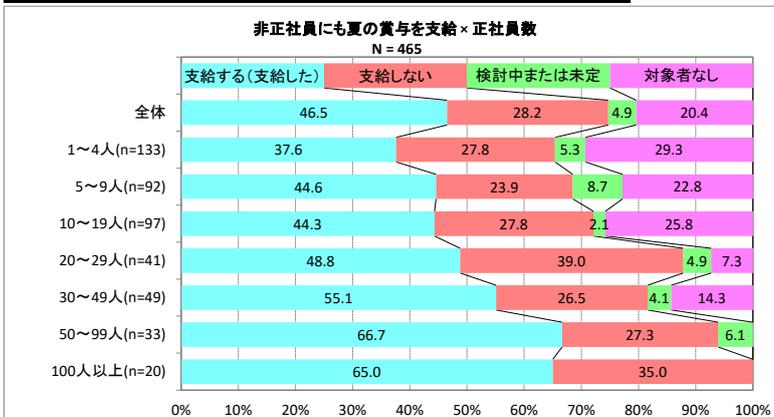
Q14.非正社員にも夏の賞与を支給 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	非正社員にも夏の賞与を支給			
		合計	支給する (支給した)	支給しない	検討中または未定
全体	465 100.0	216 46.5	131 28.2	23 4.9	95 20.4
建設業	75 100.0	27 36.0	23 30.7	3 4.0	22 29.3
製造業	151 100.0	90 59.6	31 20.5	7 4.6	23 15.2
流通・商業	94 100.0	39 41.5	34 36.2	7 7.4	14 14.9
サービス業	145 100.0	60 41.4	43 29.7	6 4.1	36 24.8



Q14.非正社員にも夏の賞与を支給 × 正社員数

正社員数	上段:度数 下段:%	非正社員にも夏の賞与を支給			
		合計	支給する (支給した)	支給しない	検討中または未定
全体	465 100.0	216 46.5	131 28.2	23 4.9	95 20.4
1~4人	133 100.0	50 37.6	37 27.8	7 5.3	39 29.3
5~9人	92 100.0	41 44.6	22 23.9	8 8.7	21 22.8
10~19人	97 100.0	43 44.3	27 27.8	2 2.1	25 25.8
20~29人	41 100.0	20 48.8	16 39.0	2 4.9	3 7.3
30~49人	49 100.0	27 55.1	13 26.5	2 4.1	7 14.3
50~99人	33 100.0	22 66.7	9 27.3	2 6.1	-
100人以上	20 100.0	13 65.0	7 35.0	-	-



Q15、賞与に関する意見

No	業種	正社員数	賞与の支給	記述回答
1	建設業	1～4人	支給する(支給した)	本来は、業績や個人成績など加味し、モチベーションアップにつなげたいところですが、現状は、個々の生活の安定を主たる目的として、給与・賞与を設定・固定化しています。社員増員とともに、今後の課題です。
2	建設業	1～4人	検討中または未定	賞与支給は7月。現在検討中。
3	建設業	5～9人	支給する(支給した)	コロナ過、ウッドショックで先行き不透明です。冬期の賞与も前年度よりダウン予想です。
4	建設業	5～9人	支給する(支給した)	業績と今後の情勢を考慮すると些か賞与支払いを躊躇するが、社員の意欲維持等を考慮すると賞与支払いを原則支払い続けたいと考える。12期連続支払いしてきたがまだ、経営陣の気持ちを汲んで頂いているかは不明な点が残るが、継続することでイノベーションを生む力になると信念を置いている。
5	建設業	5～9人	支給する(支給した)	基本給が少なく、それを賞与でカバーしてきた。年々その金額が大きくなり、きつくなってきているので、形態をかえていきたい。
6	建設業	10～19人	支給する(支給した)	コロナ禍の状況下ではあるが少しでも賞与は出したいと考えています。ただし例年通りとはいけない状況下ではあります。
7	建設業	10～19人	支給する(支給した)	特にないが賞与支給できるということは、コロナ禍の中で頑張れたと思います。
8	建設業	20～29人	支給する(支給した)	苦しいです。
9	建設業	20～29人	検討中または未定	寸志として5万～20万を検討中
10	製造業	1～4人	支給する(支給した)	僅かな金額でも必ず支給したいと考えています。
11	製造業	1～4人	支給する(支給した)	戦後の好景気からのボーナスは当たり前、今後はボーナスの意義を国民にしっかりと説明する時期にきていると思う。また、ボーナス支給額に格差が出る時代に来ているから支給分は毎月に組み込むべき。
12	製造業	1～4人	支給する(支給した)	業界の景況は大変厳しいが人材確保と士気向上の為、金額の大小に限らず賞与は必要不可欠となっている。
13	製造業	1～4人	支給しない	コロナ禍による売り上げが減少が1年以上続く中、給料を100%支払いが精いっぱい、ボーナスは出せない。社員も稼働率50%以下なので納得している。
14	製造業	1～4人	検討中または未定	利益がでていないので、出せないが、日ごろからの感謝の気持ちで出している。ほかの会社ではどうなのか知りたいです。
15	製造業	1～4人	検討中または未定	正社員は2名で採用時から賞与は支給しない条件にしている
16	製造業	5～9人	支給する(支給した)	中途を含め新入社員が増えているため平均額が減っています。
17	製造業	5～9人	支給する(支給した)	本音は出したいくないが、辞められないように、モチベーション維持の為に出す予定
18	製造業	5～9人	支給する(支給した)	賞与は生活費の一部として組み込まれているので、年間通して支給なしはできなかった。リーマンショック以上の赤字なのに出さなければいけない現状はつらい。給与水準が低いことが課題であると思っている。
19	製造業	5～9人	支給する(支給した)	弊社にとって賞与は給与同様生活給の一部となっている。今期業績はコロナの影響をまともにうける年度となるため支給することは実際困難ではあるものの来期以降の復活に期待するうえで可能な限り支給したいと考えている。
20	製造業	5～9人	支給する(支給した)	会社の業績次第で決算賞与も直近5年間は支給してます。
21	製造業	5～9人	支給しない	社員にとって賞与が生活給の一部となっているのは理解出来るが、どうしても業績に応じて考えてしまいます。何かいい方法があれば同友会での勉強会を期待します。
22	製造業	10～19人	支給する(支給した)	コロナで業績が悪いけど、なんとか予算の半分でお願いしました。
23	製造業	10～19人	支給する(支給した)	人事評価の見える化が急務 まだできていない
24	製造業	10～19人	支給する(支給した)	ベースアップをするか賞与で調整(業績連動式)を悩みます。ベースアップをすると下げられないので、いつも調整ができる後者になってしまいます。
25	製造業	10～19人	支給する(支給した)	賞与は利益の30パーセントと考え、人数で割ります。同友会の人達の基準を知りたいです

Q15、賞与に関する意見

No	業種	正社員数	賞与の支給	記述回答
26	製造業	10～19人	検討中または未定	実績重視か期待度で出すか、迷ってます。
27	製造業	20～29人	支給する(支給した)	コロナショックの影響を受けていて通常の60%ほどになっている。
28	製造業	20～29人	支給する(支給した)	きつい
29	製造業	20～29人	支給する(支給した)	コロナ禍の影響で海外売上35%がゼロとなりそのまま全体の売上が30%減と厳しい状況となり、20年振りに赤字決算となりました。内部留保とコロナ融資により資金繰りに影響がないため、前年比10%ほどの減少賞与とし、従業員のモチベーションを維持していこうと思います。しかしながら毎年支給していた決算賞与は見送りとなりました。
30	製造業	20～29人	支給する(支給した)	我社は基本夏2か月、冬3か月後は頑張り次第でプラスアルファをつけ更に利益が出た年は決算賞与をパート含めて出すようにしている。
31	製造業	20～29人	検討中または未定	賞与を出すためのプロセスを社員に明確に提示しないとイケませんね！
32	製造業	30～49人	支給する(支給した)	賞与は生活費に入っている部分が多い。
33	製造業	30～49人	支給する(支給した)	もう少し出してあげたいが、なかなか。
34	製造業	30～49人	支給する(支給した)	今回の賞与は幹部4人で決めました。決められた予算を配分しながら、社員の賞与を決めた後に幹部賞与も話し合っ決めました。今期は過去最高の業績で賞与を増額することができたので、次の賞与もたくさん出せるように業績を上げていきたいです。
35	製造業	30～49人	支給する(支給した)	今期もまだまだ厳しい。夏はいつも通り払うが、冬は業績により役職者は増減します。
36	製造業	30～49人	支給する(支給した)	賞与も生活給になっているので払わないわけにはいかない。
37	製造業	30～49人	支給する(支給した)	設備投資ゼロ、利益ゼロにしても例年に比べ原資は少ない。しかし、雇用維持のモチベーション向上のため支払う(昨年冬賞与に比べて増額する)
38	製造業	30～49人	支給する(支給した)	業績連動を予算(計画)比でおこなっているが、先行き不透明感が強まり、業績が予算と大きく乖離するケースが出るようになってい。そのため今期賞与(支給は12月)から、夏冬の賞与は固定化(一律基本給の〇ヵ月)し、決算賞与を新設してその部分で業績連動する方式に切り替えた。
39	製造業	50～99人	支給する(支給した)	税金が高い…。ベースアップ・ボーナス含め頑張って払ってもなかなか社員たちの実感まで届いていないようだ。
40	製造業	50～99人	支給する(支給した)	業績が悪化しても、生活給として月給の1ヶ月分支払ってあげたい
41	製造業	50～99人	支給する(支給した)	どの業界とご縁があるかにより、賞与が支払えるかが決まる面もある。日頃からお客様層を広げる、動きのある顧客層を掴む活動ができるかが重要だと感じる。
42	製造業	100人以上	支給する(支給した)	1. 契約社員については支給予定 2. パートアルバイトの算定期間にある人物がいない
43	製造業	100人以上	支給する(支給した)	売上や利益が不安定の中で、従業員さんに今後安定的に賞与を出す為に、経営陣のより一層の努力が必要と感じている。
44	製造業	100人以上	支給する(支給した)	半導体需要増の影響で受注量増となり、賞与対象期間が増収増益となる。一方、コロナ禍で技能実習生が入国できず現場系で大幅な人員不足となり社員(非正規含む)への負担が大きくなっていることと今後も協力をお願いすることもあり、増額した。
45	製造業	100人以上	支給する(支給した)	昨年冬賞与はコロナの影響が甚大で満額支給が出来ませんでした。
46	製造業	正社員なし	-	コロナ禍で売上げが落ちてしまい前回は賞与を少し下げる形になってしまった中で、今回も同じ額になるかと思うと申し訳なく思っている。でも、少しずつ仕事が戻ってきている感じなので冬の時にはなんとかプラスアルファをつけられたらと思っている。

Q15、賞与に関する意見

No	業種	正社員数	賞与の支給	記述回答
47	流通・商業	1～4人	支給する(支給した)	売上自体は減少しているが、補助金等の関係で経常利益が上昇しました。勤務体系についてはコロナ禍以前と健康しているわけではないので、今期は同様な決算にはならない予想ですが、慰労の意味も込めて増額した金額を出します。
48	流通・商業	1～4人	支給する(支給した)	社員間のバランスが難しい
49	流通・商業	1～4人	支給する(支給した)	弊社賞与式基準は判断基準ですが、その判断基準表も社員と話合って作りました。賞与が貰える判断基準ではなく、会社に貢献しつつ、賞与を取りに行く(奪う)判断基準表です。この判断基準表は弊社だけに適した判断基準表なので、他社に参考になるかは分かりませんが、どの会社にも共通する事は、社員のやる気向上と社員自身が自分には頑張ったと、満足と感謝だと思ふ。自身の頑張り=賞与という意識が必要と思ひます。
50	流通・商業	1～4人	支給しない	賞与どころではありません。
51	流通・商業	1～4人	支給しない	7月決算なので、9月あたりに決算賞与を支給する予定です。
52	流通・商業	5～9人	支給する(支給した)	基準を作っていないので、何か参考になるものがあれば教えてください。
53	流通・商業	5～9人	支給する(支給した)	平均年齢がわかると、より参考になりますので、ご検討をお願いします。
54	流通・商業	10～19人	支給する(支給した)	弊社の場合賞与も生活給の一部と考えており業績で総枠を決めるが賞与額の差が著しくはないので社員が賞与に期待しない傾向が感じられる。20年以上利益が下がり続けている業種なので賞与と言う習慣が無ければいいのに！と、強く思う。
55	流通・商業	10～19人	支給する(支給した)	本年度より、人事評価制度導入しており、4カ月毎の業績評価と個人査定で、賞与を年3回に8月・12月・3月に変更しました。従来の夏・冬では、金額は下がりますが、賞与3回分合計では、10%ぐらい上げる予定です。半年評価では、半年前の社員の頑張り等、数字に出てなければ、忘れてしまうので、4カ月に変更しました。
56	流通・商業	10～19人	支給する(支給した)	賞与も給与と同じで生活給ですので何とか上場企業並みに支給したいのですが、弊社は企業業績及び評価性を取っていますのでなかなかこちらの希望する金額が支払えない状況です
57	流通・商業	10～19人	支給しない	社員の給与は年俸を出して12等分しています。愛知県の年代別・業種別の給与(年収)を社労士さんに教えていただき、それを参考に下回らないように年俸を決めています。賞与年俸とは別に定量評価と定性評価で金額を決めています。賞与が生活給にならないようにという私の思いからです。
58	流通・商業	10～19人	検討中または未定	コロナの影響により業績不振の為支給見込み立たず。
59	流通・商業	20～29人	支給する(支給した)	1円でも多く支給したいです
60	流通・商業	20～29人	支給しない	アパレル事業では、非常に業況が悪化しており、既存取引先の回復の見通しがたたない中進んでいます。取扱商材の見直し、新規開拓など、生き残りをかけて対策中です。利益が出るまたは出る見通しがつくまでは、賞与はだせないと考えています。また、その間に人事考課をしっかりと検討していきます。
61	流通・商業	30～49人	支給する(支給した)	賞与に対しての税金や社会保険料を減額して欲しい
62	流通・商業	50～99人	支給する(支給した)	基本給を上げるより、賞与を上げることで社員の意欲向上と定着促進したいと考える。もちろん基本給は「世間並程度」が前提だが。
63	流通・商業	100人以上	支給する(支給した)	昨年は先が見通せず若干の減少で支払ったが、ワクチン接種も進み先の見通しもみえてきたので、エッセンシャルワークとして頑張ってくれている社員さんへ少しでも金額を上げた支払いを行いたいと考えています。
64	流通・商業	100人以上	支給する(支給した)	非常に厳しい環境と業績のなか、昨年同額を組合にお願いして妥結した。
65	流通・商業	正社員なし	-	パートさんにも例年どおりお渡しします。ただ、先が見通せず、苦慮しています。

Q15、賞与に関する意見

No	業種	正社員数	賞与の支給	記述回答
66	流通・商業	正社員なし	-	現在、社員もおらず賞与というものも概念もないです。保険業ということで、成果給とするのであれば賞与はなくても良いと考えます。しかし、固定給として考えるならば、貰って嬉しいものと考え、支給できるようにしたいです。現代社会では貰って当然、やって貰って当たり前という受け身な感覚が多くみえるが、良い意味で当たり前にしていきたいです。
67	サービス業	1～4人	支給する(支給した)	コロナで業績悪いなかでの賞与は難しい。とはいえ、なし、というのはモチベーション維持が困難と予測し支給予定。業績悪い中でも出す意味を従業員へも伝えるべく振込の適用欄の印字などを変更予定。
68	サービス業	1～4人	支給する(支給した)	私はサラリーマン時代から年俵が重要だと思うので、賞与の存在自体には微妙に感じています。
69	サービス業	1～4人	支給する(支給した)	業績が非常によいときに決算賞与をどんと払うべきか否か悩ましい
70	サービス業	1～4人	支給する(支給した)	基準を明確にしていないが、どう設定すればいいのかわからない
71	サービス業	1～4人	支給する(支給した)	今年も社員さんに給与が支給できてよかったです。
72	サービス業	1～4人	支給する(支給した)	決算前賞与で統一しています
73	サービス業	5～9人	支給する(支給した)	賞与が貰えるのを当たり前にしたくないが、そうなりつつあるのが困る
74	サービス業	5～9人	支給する(支給した)	弊社は考課表を使い個別能力差が賞与の金額に反映される形です。従業員本人考査を、事業所の責任者(マネージャー)が二次考査し、最終的に社長が確認し三次考査を行い査定します。社員ではなく、フルタイムパート社員には三か月に一回の臨時賞与(数万円)を支給しています。平均の支給額が下がったのは、令和2年度に新卒者が入った為です。
75	サービス業	5～9人	支給しない	賞与が出てあたり前の世の中になっている。公務員の多額な賞与額が新聞発表されると胸が痛む。
76	サービス業	5～9人	検討中または未定	賞与の見込みが立たないため、昇給を多くした。
77	サービス業	10～19人	支給する(支給した)	当社は業界全体の所得水準が低い事もあり、賞与を少額&定額として毎月のお給料を増額しました。定額なので結果として賞与は少額でも生活給として当てにしている様です。生活給であるならば、業績の変動を賞与に連動させるやり方は社員を苦しめる可能性があります。経営としては楽なのですが。そこで当社は、通常の賞与とは別に決算賞与を均等に分配しています。他社の考え方を聞いてみたいところです。
78	サービス業	10～19人	支給する(支給した)	部門別の業績に応じて査定で分配しておりますが、コロナの影響で赤字の部門の社員の賞与は少なくなります。能力が高くても配属で赤字の部署にいる社員に対しては別途考慮しなければならなくなりました。
79	サービス業	10～19人	支給する(支給した)	従業員の増加に伴い、今までの一律支給に対する不満が出るようになってきた。ただし、評価基準があいまいな為、制度作成にしばらく時間がかかりそうだと感じている。
80	サービス業	10～19人	支給する(支給した)	赤字でも賞与は払うようにしている。
81	サービス業	10～19人	支給する(支給した)	雇用形態にかかわらず全員に支給する事にしている
82	サービス業	10～19人	支給する(支給した)	当社は、年俵の配分支給として夏期と冬期の賞与があります。別枠で、業績賞与として、夏期、冬期、年度末(3月)があります。課題は、明確な基準づくりですが、中小規模(十数人)で人事考課の明文化やルール作りは困難との認識。誰もが納得する基準づくりは時間的にも労力的にもムズカシイです。ただし業績賞与に関しては、明確な基準づくりは比較的容易です。

## Q15、賞与に関する意見

No	業種	正社員数	賞与の支給	記述回答
83	サービス業	10～19人	支給する(支給した)	今期の売上も昨年に引き続き多少減少ではあるものの、営業施策や社内コストの軽減により営業利益が増える見込みのため、その分を還元します。 関係ないですが、そろそろ雇用調整助成金はやめてもらいたい。やめなくても上限設けるとか、何ヶ月分までなど制限が必要ではないと思います。夜の飲食も然りですが残すべきとことそうでもないこの線引きがそろそろ必要と感じます。 昨年から継続して毎月助成してもらっている企業は努力していますか？国が求める生産性アップが今後見込めるんですか？と。その地域に必要な企業、またはその努力をしている企業にだけ他を差し伸べて欲しいものです。
84	サービス業	10～19人	支給する(支給した)	支給し続けられるのは有り難いと感じております。
85	サービス業	10～19人	支給しない	インセン支給しており、賞与は無し
86	サービス業	20～29人	支給する(支給した)	なるべく継続して出してあげたいので、企業努力を惜しまず進みます。
87	サービス業	20～29人	支給する(支給した)	増収増益が続いているため、できるだけ多く従業員に還元した。
88	サービス業	20～29人	支給しない	年俸制のため、賞与の支給をしていません。
89	サービス業	30～49人	支給する(支給した)	特に無いが日本の企業は弊社も含めて賞与＝成果報酬が低すぎる
90	サービス業	30～49人	支給する(支給した)	今回の支給額は、現時点では、全く未定です。ですから、夏の支給額に関する設問の回答(設問12、13)は、単なる予測に過ぎませんので、ご了承ください。
91	サービス業	50～99人	支給する(支給した)	非常に厳しい経営環境の中で計画通りの実施が難しい。
92	サービス業	50～99人	支給する(支給した)	厳しい中で頑張ってくれる社員に報いるため、できるだけ多くを支給することをモットーとしている
93	サービス業	100人以上	支給する(支給した)	早くコロナ前の基準に戻したいものです。
94	サービス業	正社員なし	-	余裕はさほどないが、最低限は支給したい。
95	サービス業	正社員なし	-	個人事業主のため、賞与はありません。 一般企業では、賞与も年間の所得として、住宅ローンを抱えている従業員もいると思います。賞与の意義を問いただす時期ではないでしょうか。会社が儲からないと賞与はでないことを、再認識する時期だと思います。また、中小企業でも、大手企業のような賞与を出せる努力が必要ともいます。 高付加価値化・生産性の向上などが達成されたら賞与を出すなどの本業の業績に繋げることが必要と思います。
96	サービス業	正社員なし	-	年俸制の12ヶ月割の方が資金繰りの的にも良いと思うので業績好調時の特別賞与以外は廃止したほうがいいんじゃないだろうかと思います。